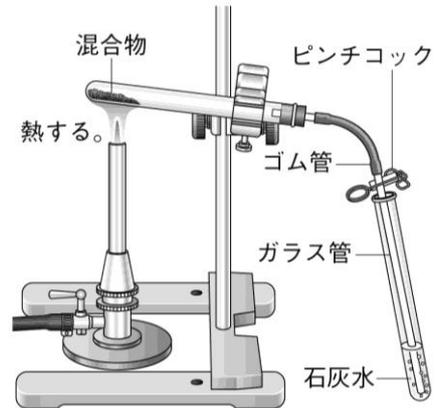
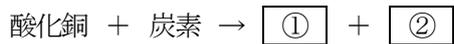


<b>13</b>	<b>化学変化②</b>	年 組 番	技 能 /1問
		名前	知 識 ・ 理 解 /10問

1 図のような装置で、酸化銅と炭素粉末の混合物を加熱したところ、<sup>せっかいすい</sup>気体が発生して石灰水が白くにごり、混合物を入れた試験管には赤色の固体が残りました。次の問いに答えなさい。



Ⓐ (1) 次の式は、この反応のようすを表したものです。①に赤色の物質名、②に発生した気体名を書きなさい。



① ( ) ② ( )

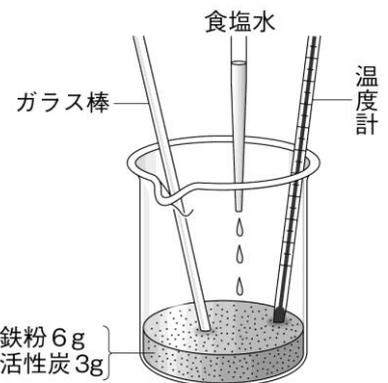
Ⓐ (2) 酸化銅と炭素には、それぞれどのような化学変化が起きましたか。

酸化銅 ( ) 炭素 ( )

Ⓐ (3) ガラス管を石灰水から抜いてから火を止めたあと、ピンチコックでゴム管を閉じました。これはなぜでしょうか。<sup>かんげつ</sup>簡潔に書きなさい。( )

Ⓐ (4) この実験で起こった化学反応のようすを、化学反応式で表しなさい。( )

2 図のように、鉄粉と活性炭を入れたビーカーに食塩水を数滴たらし、よくかき混ぜて温度の変化を調べました。次の問いに答えなさい。



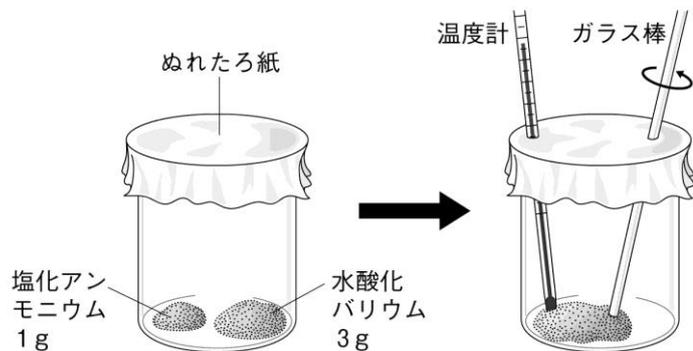
Ⓐ (1) 食塩水を加えたあと、温度はどのように変化しましたか。簡潔に書きなさい。( )

Ⓐ (2) (1)のような変化がともなう化学変化を何といいますか。( )

Ⓐ (3) この実験の結果、できた物質の名称を答えなさい。( )

Ⓐ (4) 日常生活で(2)の原理が利用されているものを1つ挙げなさい。( )

3 図のように、塩化アンモニウムと水酸化バリウムをビーカーの中に入れ、かき混ぜながら温度の変化を調べたところ、温度は下がりました。次の問いに答えなさい。



Ⓐ (1) このようなまわりの温度を下げる化学変化を何といいますか。( )

Ⓐ (2) まわりの温度を下げる化学変化を示したものは次のア、イのどちらにあたりますか。

ア 物質A+物質B→物質C+熱エネルギー

イ 物質A+物質B+熱エネルギー→物質C

( )